



分水孔コック (ニップルつき)

取扱施工説明書

施工・使用前に必ずお読みください。

お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

このたびは、分水孔コック(ニップルつき)をお買い求めいただき、
まことにありがとうございました。

安全上のご注意

施工・使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しく使用ください。

ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果(傷害・物損)に結び
付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載して
いますので、必ずお守りください。



注意 取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うか、
または物的損害が発生する危険な状態が生じ
ることが想定されます。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。



必ず実行 必ず実行していただく
「強制」を示します。



禁止 してはいけない
「禁止」を示します。



注意 気をつけていただきたい
「注意」を示します。



分解禁止 「分解禁止」を
示します。

使用上のご注意



必ず実行

- 逆流防止のため、必ず逆止弁を併用してください。
- 取付部分がゆるんだ場合は、レンチ等で締直してください。
- 定期的に、本品および給水ホースの接続部等に漏水がないかご確認ください。



禁止

60℃以上のお湯には使用しないでください。
器具等の破損および故障の原因となります。



注意

分水使用後は必ず本品を止水状態(閉)にしてください。
長時間本品を吐水状態(開)のまま放置すると器具の
破損および故障の原因となります。



分解禁止

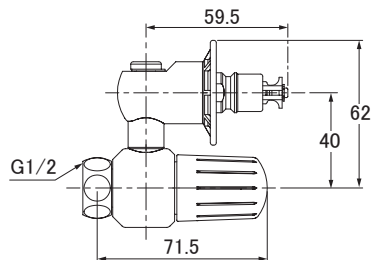
分解・改造はしないでください。

仕様

材質	黄銅, ABS
使用圧力	0.05~0.75MPa
使用水温	1~60℃(一般上水道・凍結不可)

寸法図

788-803



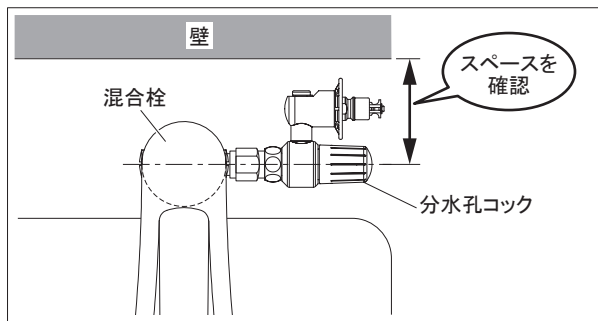
(単位:mm)

施工に必要な工具

●レンチ

取付けの前に

1. 取付場所を確認します。

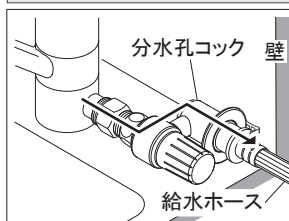


混合栓と壁の間のスペースを確認します。

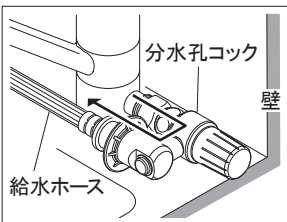
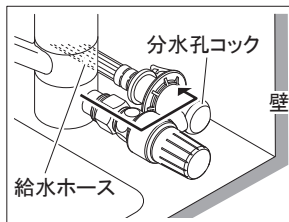
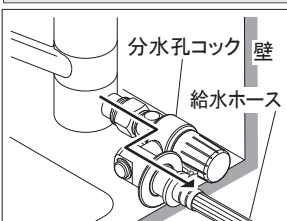
2. 取付方法を確認します。

* 混合栓と壁の間のスペースによって取付方法が異なります。

約70ミリ以上ある場合



約70ミリない場合



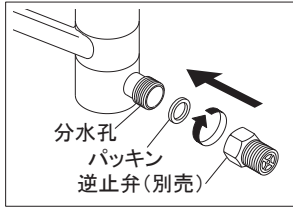
* 施工例は水側分岐をする場合ですが、湯側も同様に取付けが
できます。

裏面へ続く➡

取付方法

*数秒間水を流し、配管内のゴミなどを洗い流してから、止水栓または元栓を閉じて止水します。混合栓のハンドルを吐水状態にし、混合栓内の水を抜いてから取付作業を行ってください。

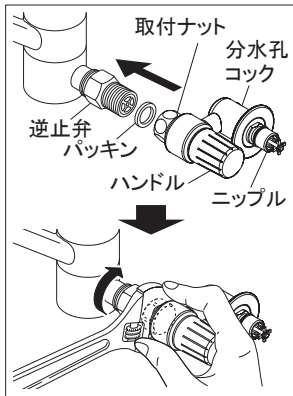
1. 逆止弁を取付けます。



分水孔コックを取付ける部分(水栓の分水孔など)に逆止弁を取付けます。

*すでに逆止弁がついている場合は、この作業は必要ありません。
*イラストの逆止弁は逆止弁ニップル(0336-13:別売)です。

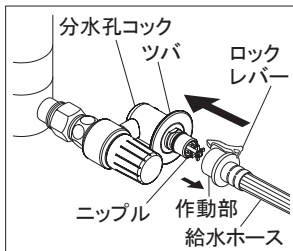
2. 分水孔コックを取付けます。



分水孔コックの取付ナットにパッキンをはめ込み、取付ナットをしっかりと締付けます。

*取付ナットを締付ける際は、分水孔コックの本体を持って動かないようにしてください。
*ハンドルを持って締付けしないでください。器具破損の恐れがあります。

3. 給水ホースを取付けます。



給水ホースの作動部を引きながら、給水ホースがニップルのツバに当たるまでしっかりと差込み、ロックレバーをツバにかけます。

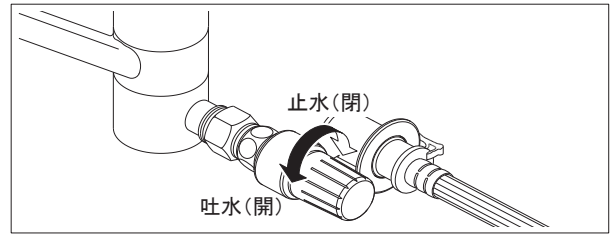


注意

- 給水ホースは急な角度に曲がらないように設置してください。吐水不良となり、十分な流量が得られない場合があります。
- 本品が吐水状態(開)の時に接続している給水ホース等を取外さないでください。漏水し、家財等を濡らす財産損害発生の恐れがあります。
- ニップルの向きによっては、給水ホースが本体等に干渉する恐れがありますので、干渉しないように取付けてください。

使用方法

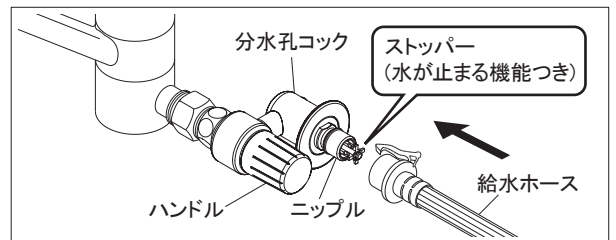
ハンドルの操作方法



注意

- 開閉操作は必ず給水ホースを差込んでから行ってください。
- 急な開閉操作は行わないでください。
- 使用後は必ず止水状態(閉)にしてください。

ストッパー機能について



通水中に給水ホースが外れた際は、ハンドルを止水状態(閉)にし、指でストッパーを押込み、内部にたまった圧力を逃がしてから給水ホースをニップルに差込み直してください。

*圧力を逃がす際、ニップル内部に溜まった水がこぼれますので、タオルやビニル袋などで受けながら作業してください。



注意

- ニップル内の圧力を逃がす際は、必ずハンドルを閉じてください。止水不良により漏水し、家財等を濡らす財産損害発生の恐れがあります。
- 作業中は他の箇所がゆるまないようにご注意ください。
- 定期的に、本品および給水ホースの接続部等に漏水がないかをご確認ください。

施工後の確認

- ①分水孔コックのハンドルが止水状態(閉)にあり、給水ホースが接続されていることを確認します。
- ②止水栓または元栓を開き、各部に水もれがないかを確認します。
- ③分水孔コックのハンドルを吐水状態(開)にして、各部に水もれがないかを確認します。水もれが発見された場合は、止水栓または元栓を閉じ、水もれする箇所を施工し直してください。

株式会社 **カクダイ**

本社 〒550-0012 大阪市西区立売堀1-4-4 ☎(06)6538-1124

0521SG

M-C1906E

無断転載・複写を禁ず